

# 京葉W.Coまつりは稲毛ビレッジで

## ～デポー園生1周年イベント 虹と風のマルシェに参加して～

京葉エリアのW.Coまつりは毎月行われている虹と風のマルシェに参加する形で行いました。

7/28(土)「デポー園生バースティフェア」1周年記念イベントと同時開催となり、大変にぎやかなものになりました。デポーの中ではマグロの解体、鶏の解体、牛乳で作るデザートを試食とバター作り教室など、また外では焼き鳥を焼きながらの販売が行われました。

マルシェでは、アーシアン、JFSA、フリーマーケット、おやこカフェ(木のいす作り)、市民ネットワーク、せっけんの街、ワンコインマッサージ、オリーブハウス、栗の木、虹の街京葉ブロックによる骨密度測定、旭愛農生産



者の朝採り野菜、千葉大生の綿菓子など、16団体の参加となりました。W.Co連合会では古本市とシャボン玉を企画。シャボン玉は子どもたちの遊び場となり、古本市では炎天下のなか足を止めて本を手取る姿がありました。涼しい所で行われていたらもう少し人が集まっていたかも…と、少し残念でした。それでも、隣の千葉大生の「綿菓子食べたら千葉大に入れるよ〜!」という元気な声、「え〜! そうなの〜? でももう遅いよね〜」という、子育てをほぼ終了したであろう女性たちの声に思わず苦笑いでした。

デポー園生のワーカーズはじめ、今まで顔を合わせたことのない京葉エリアのワーカーズとの交流もあり、意義のある一日でした。(企)「かい」 石井洋子

少し残念でした。それでも、隣の千葉大生の「綿菓子食べたら千葉大に入れるよ〜!」という元気な声、「え〜! そうなの〜? でももう遅いよね〜」という、子育てをほぼ終了したであろう女性たちの声に思わず苦笑いでした。

## ふくちゃんの記念日

わくわく〜95号で居場所となる家をキャンセルし、場所探しをしていたふくちゃんですが、場所も決まりオープンしました。

早いもので、設立総会の日から半年が経ちました。ようやくふくちゃんの場所が決まり、6月3日にオープニング記念として赤飯をご近所に配り、お披露目をしました。それから3ヶ月近く過ぎましたが、なかなか人が来なくて苦戦しています。そんななか、美容院に置いていただいているチラシを見た人から草むしりの依頼があり、8月3日朝7時から2人で行きました。

スタッフの家の近くだったので、そのご主人も駆けつけて、植木の剪定などを手伝ってくれました。ものすごく暑いなか、1時間30分ほどで作業が終わりました。私達がやりたいと思っている仕事の一番最初の依頼者でした。第一歩を踏み出したことがとても嬉しかったです。これからも「地域の困った!」を手助けできたらいいな〜、と思います。ものすごく暑かった草むしりの日がふくちゃんの記念日すべき日になりました。

ふくちゃん 高野優美子

## W.Coのとおきレシピ recipe

### 射込み高野豆腐(8個分)

あい惣菜編

材料

- 高野豆腐 4個
- 鶏ひき肉 100g
- しいたけ 1枚
- 芽ひじき 2g
- 人参 30g
- 醤油 小さじ1
- 酒 小さじ2
- パン粉 大さじ2
- 煮汁(だし 3カップ、塩 小さじ1、醤油 大さじ2、砂糖 大さじ2、みりん 大さじ2)



作り方

- ①高野豆腐は水でよくもどして半分に切り、両端を5mmずつ残し、具が詰められるように切り目を入れる。
- ②鶏ひき肉とみじん切りにしたいたけと人参、芽ひじき、醤油、酒、パン粉を加えてよく練る。
- ③8等分した具を高野豆腐の中に詰める。
- ④煮汁の材料を煮立て、高野豆腐を並べた鍋に注いで、落とし蓋をしてあまり煮立たせないようにしてしばらく煮る。

(96号のお詫び)  
WNJ代表宮野洋子さんを千葉の理事として選出しています。理事紹介欄に未掲載の旨お詫びし、次号にて改めて紹介いたします。

特定非営利活動法人ワーカーズコレクティブ千葉県連合会機関紙『わくわく〜ちば』第97号  
〒277-0872 千葉県柏市十余二380-97生活クラブ柏センター内 TEL/FAX 04-7134-0072  
Eメール wcochiba@s2.dion.ne.jp Webサイト http://www.ac.auone-net.jp/~r11/wco.html  
発行責任/北田恵子 編集責任/広報部委員会 制作/くれよん 発行日/2012年9月27日(年5回発行)

# わくわくwork ちば

NPOワーカーズコレクティブ千葉県連合会

No. 97  
2012. 9

ワーカーズ・コレクティブ(W.Co)とは…

同じ目的を持った仲間が作り出す、地域に有用な事業/出資・労働・経営を全員で担う/働くことを通し、社会的・経済的・精神的自立をめざす



地域を変える・  
社会を変える

## ワーカーズコレクティブ千葉県連合会20周年

### 山あり谷あり20年!

1992年にW.Co千葉県連合会が発足して20年が経過しました。当初は弁当、総菜はもちろん、菓子製造や介護、リサイクルショップ、リサイクルせっけん製造など様々な事業が生まれ、たくさんのワーカーズが働くことで街づくりに参画しました。今回は発足から現在までワーカーズとして関わった方に登場していただき、改めて社会におけるW.Coの位置付けを確認していきたいと思えます。

## 連絡会から連合会へ

自分で悩み考え、自分で決められる人を増やしていこう

生活クラブ神奈川で始まったワーカーズ・コレクティブ運動が千葉でも始まり、1984年「かい」が誕生しました。翌年にはリサイクルショップ回転木馬、そしてたすけあいを中心にワーカーズが次々と設立されて、1987年11団体で連絡会が発足。学習会、情報提供、食品材料の共同仕入れ、ガイドブックの作成、機関紙発行などさまざまな活動をしてきました。当時は女性の求人広告には年齢35歳くらいまでが普通で、「雇って欲しくないなら自分たちで職場を作ってしまう」「働く人が出資して経営もみんなで行う新しい働き方って、なんだか面白そう」「安全な食を提供したい…」と考えた人たちのワーカーズ・コレクティブ運動への期待と熱気が溢れる時代でした。



しかし、寄り合い所帯の連絡会では各組織の課題を整理するだけで精一杯です。連合会組織にしてワーカーズ・コレクティブ運動を県内に広げ、社会化すること、事務所と専従事務局設置も急務でした。千葉のワーカーズ・コレクティブが事業的に安定し、職場作り実績を積んだ1991年、第3回総会で「連絡会から連合会へ」の活動方針を決定し、連合会結成に向けて準備に入りました。設立趣意書には「ワーカーズ・コレクティブ運動の推進とは私たちが社会の出来事に主体的な判断力を持ち、この運動を社会に反映させることです。言うならば、自分で悩み考え、自分で決められる人を増やしていくことなのです」「参加・分権・自治に根ざした協同組合地域自治社会を目指して活動を展開します」とあります。連合会10周年記念シンポジウムで、私は「趣意書の原点に戻り、これからの10年をどう考えていくのか、みんなと一緒に考えるシンポジウムにしたい」と挨拶をしました。この10年の総括とこれからの10年をどうしていくのか、内外に明確に伝えられる20周年にしたいものです。 編集ワーカーズ・くれよん 鈴木美智子



ワーカーズコレクティブ千葉県連合会結成総会

## W.Co連合会生い立ち

年	主な事柄
1984	W.Co「かい」設立
1987	W.Co連絡会結成(11団体)
1991	はたらきかたわたしたちふう千葉版発行
1992	W.Co千葉県連合会設立
1993	はたらきかたわたしたちふうガイドブックVol.2発行
1994	共同仕入れ事業開始(鶏肉除く)
1995	W.Coを広める活動開始(W.Co紹介講座・機関紙発行・ガイドブックVol.3制作)
1996	WNJ(※1)参加 損害保険紹介事業開始
1998	能力評価検討P.J
1999	NPO法人取得
2000	中期計画P.J 保険取次業を他へ移行
2003	10周年記念行事開催
2004	役員体制見直し
2006	ワーカーズ減少
2007	生活クラブ生協と2者協議開始
2008	「協同労働の協同組合ネットワークちば」に参加
2009	託児システム開始
2010	中期計画策定(2010~2012年) 受託部会(※2)発足 新しい組織作りのための定款変更
2011	中食P.J策定 WNJ全国会議千葉にて開催
2012	運営委員会から理事会体制へ

※1 ワーカーズ・コレクティブ ネットワーク ジャパンの略(説明は中面右下の記事を参照)

※2 生活クラブ虹の街受託ワーカーズの部会

●プロフィール●  
生活クラブ生協理事を経て、1991年編集ワーカーズ・くれよん設立。2001年から2期連合会会長を務める。